

5

ごみとわたしたち

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

ならし りょう 奈良市のごみの量

ならし かんきょうせいびこうじょう ねんかん ほんご
奈良市の環境清美工場へ1年間に運び込まれるごみの量

ねんど れいわ ねんど
2022年度（令和4年度）

やく
約8万2千トン



1日に出される
ごみの量は
約230トン



8万2千トンとは？

たいいくかん
体育館

(25m×20m×10m)



×

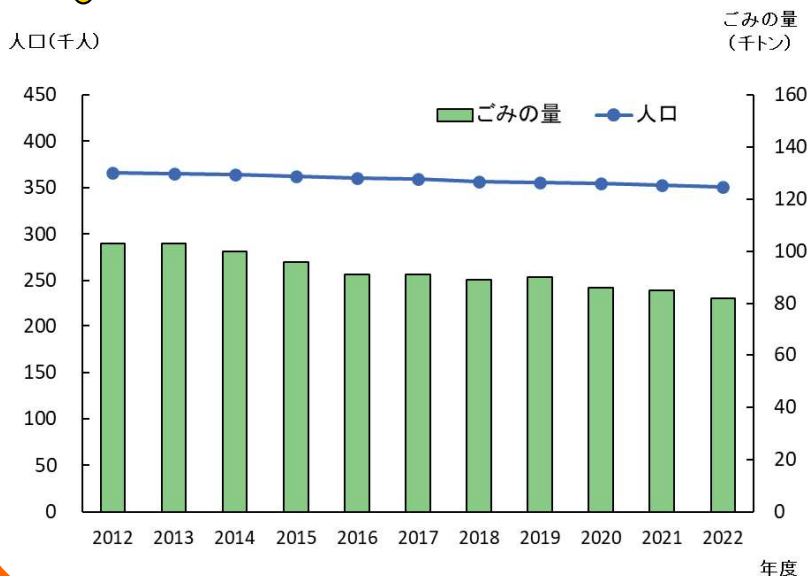
はいぶん
82杯分

※（ごみの量 1m³あたり0.2トン換算）

か てい やく
このうち、家庭から出るごみは約60%



りょう へんか ごみの量の変化



1人1日あたり642g
捨てているんだよ。



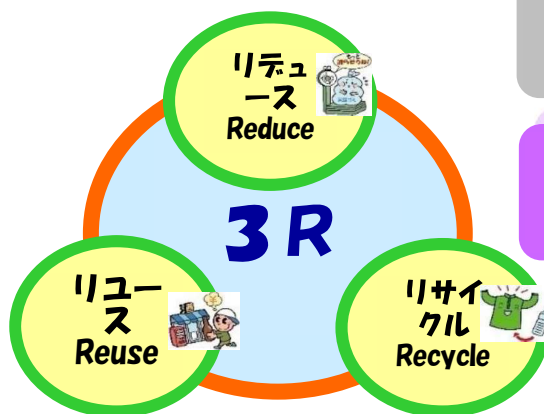
ごみの問題について

家庭から出たごみのうち、「燃やせるごみ」は焼却され、「燃やせないごみ」はうめ立てられ、ペットボトルなどの「資源ごみ」はリサイクルされます。しかし、ごみをうめ立てる場所はだんだん減っており、このままのペースでいくとうめ立てる場所がなくなってしまいます。

また、ごみを燃やす場合も二酸化炭素が発生し、地球温暖化の原因になります。したがって、ごみの量を減らすことが求められています。

ごみを減らすためにわたしたちができること

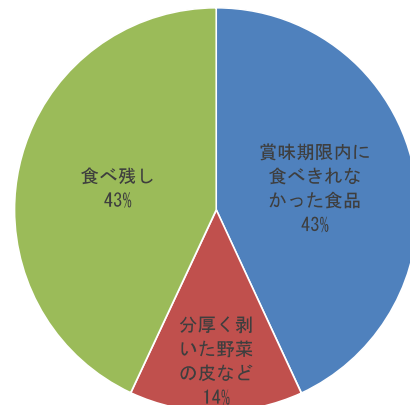
わたしたちがごみを減らすためにできることは、ごみを減らす「リデュース (Reduce)」、くり返し使う「リユース (Reuse)」、資源として再生利用する「リサイクル (Recycle)」という3つの行動が大切です。3つの頭文字が「R」なので、3R (スリーアール) と呼ばれます。



3Rの中では、ごみを減らす「リデュース」が一番重要であり、食品ロスを減らすために「食べ残しをしない」、「食材は必要なときに必要な分だけ買う」ことなどに取り組みましょう。

「食品ロス」

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられる食品のことです。食品ロスの約半分は家庭から捨てられています。これは毎日一人あたりお茶碗一杯の食品が捨てられていることとなります。



出典：「令和4年度 食品廃棄物等の発生抑制及び再生利用の促進の取組に係る実態調査（環境省）」
<https://www.env.go.jp/recycle/foodloss/general.html>
 を加工して作成

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

給食でできること

○みなさんは給食を残していませんか？

給食を残すと食品ロスになるので、なるべく食べ残しをしないようにしましょう。

奈良市の小学校、中学校では、給食からでる

生ごみの堆肥化にも取り組んでいます。

生ごみが畑の肥料に生まれ変わるよ！



生ごみ処理機（平城中学校）



ダンボールコンポスト

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

家庭でできること

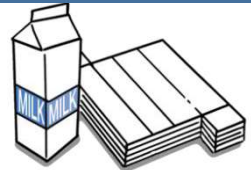
○飲んだあとの牛乳の紙パックは洗って、切り開いてからまとめてリサイクルしましょう。

○ノートやコピー用紙、お菓子の箱といった雑紙を集めて処分することでリサイクルになります。

大きさを揃えて紙ひもなどでしばって、廃品回収などに出しましょう。

○プラマークのついている容器・包装類はきちんと分別して出しましょう。

○ペットボトルはキャップとラベルをはずしてリサイクルしましょう。



海洋プラスチックごみ

適切に処理されなかったプラスチックごみが海岸に漂着することや、

海に漂う海洋ごみが問題となっています。また、そのごみを

魚をはじめとした生き物が飲み込むなど生態系へ影響を与えています。

リサイクルするなど適切に処理しましょう。



じゅんかんがた 循環型社会へ

これまで、わたしたちは大量たいりょうにもものをつくり、大量たいりょうに消費しょうひし、大量たいりょうに捨てるすという生活をしてきました。しかし、資源しげんには限りがあり、このまま使つかっていくとなくなってしまう、ごみばかりがたまっていきます。

このような社会を見直し、これからは自然界しぜんかいから採取さいしゅする資源しげんをできるだけ少なくし、それを大切つかに使い、ごみを最小限さいしょうげんに抑える必要ひつようがあります。そのような社会を「循環型社会じゅんかんがた」と呼んでいます。

循環型社会じゅんかんがたをつくるためには、3Rじっせんを実践じゅうようしていくことが重要じゅうようになります。奈良市ならしではガラスびんやペットボトルなどのごみを回収かいしゅうし、再資源化さいしげんか（リサイクル）しています。

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

もったいない陶器市とうきいち

もったいない陶器市とうきいちは、まだまだ使える陶磁器とうじき製食器せいしょつきを持ち寄りもよほ、欲しい人ほしに持って帰もってもらう市場いちばです。

ここでは、みなさんが今まで使つかってきたお皿さらや茶碗ちやわんなどの陶磁器製食器とうじきせいしょつきを市場いちばのように並べてなら、必要ひつようとしている人もに持って帰もってもらいます。



いらなくなった陶磁器製食器とうじきせいしょつきは捨てるすと燃やもせないごみになってしまいますが、他のだれかに大事だいじに使つかってもらうことへでごみを減らすことへになります。

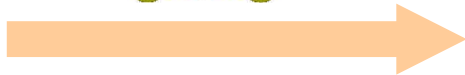


ならし さいせいしげん
奈良市の再生資源のゆくえ

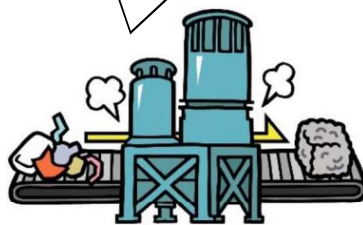


ぶん べつ
分 別

みなもかいしゅうさんか
みんなも回収に参加し
て、リサイクルしましょ
う！



あししゅくこんぼう
圧縮・梱包



リ
サ
イ
ク
ル
事
業
者 じしや

奈良市
について

水質の
汚濁

大気汚染

地球
温暖化

ごみと
わたし
たち

どんなものにリサイクルされるの？



ガラスびん

むしょくちやいろ
無色、茶色びん→ガラスびん
その他びん→道路の材料など



ペットボトル

せんい たまご
ポリエステル繊維、卵のパックなど



プラスチック製容器包装

さいせいじゅし
パレット、再生樹脂



空き缶 (アルミ缶・スチール缶)

かん
アルミ缶→アルミ製品
スチール缶→鉄製品



飲料用紙パック

トイレットペーパーなど